

	グループ名	提案内容
1	グループ 1	町の歴史を知れば、子供たちが町に愛着を持てる。町の歴史に興味を持てるような方法を考える。
2	グループ 1	教師や保護者がまず町の歴史を知り、子供たちに伝える。
3	グループ 1	歴史のボランティアガイドなどの制度化し、活用を。
4	グループ 1	生涯学習活動に男性の参加を増やす。
5	グループ 1	買い物も遠くの量販店ではなく近くの商店でという気風を。
6	グループ 1	文化財保護協会の取組事例の紹介を。
7	グループ 1	文化財に地域にまつわるエピソードの味付けして紹介しては。
8	グループ 1	町や商工会などが円鏡寺に協力を呼びかけ、町民の心の誇りとして円鏡寺をPRする
9	グループ 1	「故きを温ね新しきを知る」から、「新しきを創る」に変えていくと行政が活性化する。
10	グループ 1	イベント参加の呼びかけに「〇〇の豆知識教えます」などの一工夫を。
11	グループ 1	シニア世代、男性に町に目を向けてもらう方法を。
12	グループ 1	公園散策などの簡単なきっかけから文化財に興味を持ってもらう。
13	グループ 1	「出前講座」を老人クラブなどの様々な集まりで行ってはどうか。
14	グループ 1	興味を持ってもらうために「文化財保護だより」では取り上げることの難しい内容も、遊びを取り入れながら紹介する方法を考えては。
15	グループ 1	みょうがぼちを活用して町のPRができないか。
16	グループ 1	ポケットガイドを作り、その作る過程にボランティアに入ってもらって興味深いものができるか。
17	グループ 1	親子教室では低学年の子供たちが多く参加してくれ、クイズ形式やラリー形式にすると楽しんでもらえる。子供にはクイズ要素を、大人には豆知識を入れると楽しんでもらえるのでは。
18	グループ 1	ボランティア参加をするには、何か楽しみが必要ではないか。
19	グループ 1	図書館での展示をボランティアの手でできないか。
20	グループ 1	文化財保護マップが公共施設に設置してあることをもっとPRすることが必要。
21	グループ 1	文化財施設の中にベンチを置いて井戸端会議ができるといいのでは。

	グループ名	提案内容
22	グループ1	「ひまわり事業」を過去のやり方から変え、子供からお年寄りまで参加できる方法で復活できないか。最初は小規模でも徐々に広げていくことができないか。
23	グループ1	ボランティアによるひまわりプロジェクトを立ち上げてはどうか。メインは若者で、それをシニア世代がバックアップするなど。
24	グループ1	ひまわりの種・油には効能があり、メジャーリーガーも食べている。見る楽しみ意外にそうしたことも活用できるのでは。
25	グループ1	「北方にすぎたるものが5つある。時の太鼓に冠木門、碁打ち、俳諧、まりの先生」というような北方の歴史、文化をみなさんに知ってもらうことが大事。
26	グループ1	学校教材のマイタウン北方には町のことが分かりやすく載っている。みんなに配ることは出来ないか。
27	グループ1	ボランティアガイドの育成をどうするかが課題。
28	グループ1	文化財保護協会で蹴鞠をやらせてはどうか。謂れや歴史等を含めて子どもたちに楽しんでやってもらうといい。（最初はスニーカー等軽装で）
29	グループ1	北方おどりの曲を再現してCDにしてはどうか。今のものは音があまり良くない。
30	グループ1	広報で北方おどりを流してみてもは。
31	グループ2	町内の休耕田や遊休地を、農業や養豚業に活用してはどうか。（さらには町から出る廃棄物を養豚業に利用など）
32	グループ2	旧県営住宅を町が譲り受け、生活弱者や若年層のための町営住宅にしてはどうか。
33	グループ2	新設されるバスターミナルと北方真桑駅をアクセスすることで樽見鉄道の活性化ができないか。
34	グループ2	100年記念河川公園を再整備し、観光資源として活用してはどうか。
35	グループ2	席田井水の湧水期（4月）を利用して、北方町内一斉河川清掃を実施してはどうか。
36	グループ2	安定的な税収を得るために人口増が必要。少子化対策として保育園から義務教育終了までの学費、給食費の町費負担。また、保育園の民営化ができないか。
37	グループ2	転入者支援金制度の創設（人口増のための方策）
38	グループ2	北方町の水の商品化（人口増のための方策）
39	グループ2	市街化農地は固定資産税が高いが、町の補助等により活性化することができないか。
40	グループ2	給食調理場の残飯をそのまま廃棄しないで有効活用できないか。
41	グループ2	生ゴミの減量化を含め、廃棄物の減量化は今後も検討していく問題であり、様々な方向から継続して考えていくことが必要ではないか。

	グループ名	提案内容
42	グループ2	歳出抑制のために道路工事の規格の見直しや一般競争入札の導入などにより土木費を抑制できないか。
43	グループ2	糸貫川の河川公園は、現在ごみや雑草で荒れており維持管理が中途半端である。公園として整備を徹底してほしい。
44	グループ2	来年度の美化運動は河川敷を対象とし、町内自治会に実施場所を割り当ててはどうか。
45	グループ2	バスターミナルと北方真桑駅間をシャトル運行し、樽見鉄道の利用促進を促す。 車両はマイクロバスをリースし、運転手は役場職員で実施。上り午前に3便、下り午後に4便運行。運賃は100円。
46	グループ2	本巣市の「もとバス」をバスターミナルに乗り入れてもらう。
47	グループ2	バスターミナルの建設に伴い、運行数の増便及び現行の路線経路を集約してはどうか。
48	グループ2	自治会費を払ってまで加入するメリットが無いと考え、加入を敬遠する世帯が増えている。自治会費を下げ、加入を促進してはどうか。
49	グループ2	自治会主催行事（美化運動等）や子ども会・神社の行事等を再考し、住民にとって魅力あるイベントの提案が必要。
50	グループ2	休耕田で付加価値をつけた農作物を耕作し、町の特産物にして町を活性化する。 営利目的で特産物を開発するには、市街化農地は点在しており管理が難しい。営利目的ではなく趣味程度で行ってはどうか。
51	グループ2	食料自給率を上げることも鑑み、休耕田にとうもろこしを耕作し養豚業者に販売してはどうか。
52	グループ2	ごみ削減のために養豚業者に飼料として販売したり、耕作地の肥料に活用しては。
53	グループ2	休耕田の土地所有者と借り手を結ぶ「情報交換ボード」を役場などに設置し、行政が旗振りをしてはどうか。
54	グループ2	休耕田で収穫した野菜等を農協や役場、バスターミナルなどお年寄りにも利用しやすい場所を選定し「街角販売所」で販売。 生産者にはトレイを年間契約で安価に貸し出す。家庭菜園で食べきれないものを販売しては。 役場は場所と風雨よけの建物等を提供し、農協には耕起用管理機を無料貸し出し。（資材等を農協で購入することで農協にもメリット）
55	グループ2	素人の生産者のために栽培講習等の実施。
56	グループ2	北方町の農産物を学校給食に使えないか。（現在、柿を給食に出している）
57	グループ2	糸貫川河川公園の藤棚が手つかずで荒れ果てており、樹木の管理が行き届いていない。公園らしく管理してほしい。
58	グループ2	糸貫川河川公園左岸には車止めはしてあるが、ベンチなど休むところが無い。
59	グループ2	岐阜県が環境意識向上のため「県民による河川調査」を実施中。学生等の教材に活用してほしい。

	グループ名	提案内容
60	グループ2	俵町の児童遊園の遊具の設置方法は危険ではないか。
61	グループ3	スポットが当たっていない芸術・音楽に力を入れ、合唱のまち・北方にふさわしい活動がほしい。
62	グループ3	きらりホールの活動に小中学生が参加する企画が少ない。
63	グループ3	幼・保育園の連携が必要では。
64	グループ3	子供を持つ親のために、場所、診療科目、診察時間、救急指定医療機関、休日医療対応病院の内容を網羅したチラシなどが作成できないか。
65	グループ3	幼児期の子を持つ親の相談窓口を設置してはどうか。
66	グループ3	あいさつ運動を増やしてもらいたい。
67	グループ3	ボランティア活動をする場合、活動する人の声が出せる場を設けてもらいたい。
68	グループ3	規範となるボランティア活動をしている方（団体）を広報に掲載してはどうか。
69	グループ3	ボランティアを推進するためのコーディネーターの周知を。
70	グループ3	ボランティア登録に関する資料の配布、交流の場を設けてはどうか。
71	グループ3	マナーの悪い運転手に対して学校周辺の道路に標識や、路面のカラー化（緑）など減速の啓発を行ってほしい。
72	グループ3	どこに学校があるか分からない。学校案内の看板を設置してはどうか。
73	グループ3	運転手のマナー教育など住民への交通安全運動をもっと進めてほしい。
74	グループ3	芝原の働く婦人の家西側の交差点に横断歩道設置の要望を出したが、前後の間隔が決まっていて設置できなかった。他の安全対策は無いのか。
75	グループ3	一般に自転車は車道、歩行者は歩道と言われているが、北方町はどのように指定されているのか。
76	グループ3	バリアフリーや交通安全を子供目線でチェックしたほうが良いのでは。
77	グループ3	町内の交通事故箇所図を作って、みんなが認識できるPRを行ったほうがよい。
78	グループ3	通学路地図内に事故多発箇所を示してはどうか。
79	グループ3	車椅子でも生活しやすい地域づくりが行えないか。
80	グループ3	通学路をバリアフリー化できないか。

	グループ名	提案内容
81	グループ3	命のふれあい講座は、希望者だけではなく全員参加を基本としてはどうか。
82	グループ3	命のふれあい講座を自由研究にできないか。
83	グループ3	周辺の市にあるように北方中学校に吹奏楽部はできないか。芸術的なものとして発表の企画、機会があっても良いのでは。
84	グループ3	講演会をもっと開催してほしい。
85	グループ3	きらりホールで自由に発表できる場を設けてほしい。
86	グループ3	ギャラリーこまきの利用PRが必要。
87	グループ3	町のホームページにきらりの活動、行事予定を載せてほしい。
88	グループ3	障がい者の外出支援として、NPOを立ち上げてはどうか。
89	グループ3	教育委員会の人員をもっと増やしてほしい。役場ときらり2箇所の窓口がありどちらで聞けばよいのか分からない。もっと連携を密にしてほしい。
90	グループ3	決まったイベントばかりではなく、きらりスタッフでイベントの企画ができるようにしてほしい。
91	グループ3	きらりスタッフも高齢者が多い。若者向けの企画があれば20代、30代のスタッフが増えるのではないか。
92	グループ3	きらりホールに文化人を招いて小中学生対象に講演会を行ってはどうか。
93	グループ3	中学2年生の職場体験に近くの事業所の協力が得られないか。
94	グループ3	中学3年生が高校見学に行くが、2年生から高校見学やスポーツ交流等が行えないか。
95	グループ3	中学生の職場体験で交渉から実施にいたるまで、生徒それぞれが行うシステムを見直してほしい。
96	グループ3	道路整備を行うにあたり、中部電力等関係機関と連携を図りながら設計を進めれば工事もスムーズに進むのではないか。
97	グループ3	加茂土地区画整理地内に両側が切断された側溝があるが今後活用されるのか。
98	グループ3	各家庭で排出される剪定ごみなどは現在生ごみと同様にゴミシールを貼って出している。大量に出るので無料化することはできないか。
99	グループ3	ペットボトルごみは月1回収されているが、近隣市と同様に回収ボックスなど整備できないか。
100	グループ3	送迎ボランティアを行っているが、町内から穂積小学校へ言語通級している児童がいる。言語通級学級を町内で設置することはできないか。町で送迎ボランティアの設置予定は無いのか。

	グループ名	提案内容
101	グループ3	自治会の住民が高齢化しているため、神輿の担ぎ手がなくなっている。伝統行事として続けるためになんとかならないか。(お金を払って担いでもらっている自治会があると聞くがそれが良いのか)
102	グループ3	町民運動会でも各町内の体育委員の家族が走っているところが多い。人集めが大変では。
103	グループ3	車がスクールゾーンでなくても制限速度で走るように啓発を。
104	グループ3	町立幼稚園北の歩道橋は交差点の死角になっている。高齢者の方など歩道橋の下を渡り危険である。
105	グループ3	「学校付近」と「きらり」の案内看板は夜でも分かるような反射板にしてはどうか。
106	グループ3	文化財保護マップのデータを町のホームページで紹介してはどうか。
107	グループ3	子どもたちに北方町は歴史と文化の町だということを教えたい。
108	グループ3	貸自転車を行って観光PR。
109	グループ3	北方城主と関連のある高知県宿毛市(北方様)と姉妹提携をしてはどうか。
110	グループ3	今までの提案や意見はどのように反映されるのか。また、改善されたかの具体的な報告や回答を委員や町民に対して行って欲しい。
111	グループ3	提案や意見は平等な目線で取り上げて欲しい。
112	グループ4	資源回収や合唱集会等、子供が関わるイベントが以前より少なくなっていると感じる。もっと中学生等が参加してふるさと感じられるような行事を行えないか。
113	グループ4	バスターミナルの建設に伴い、今後はバス路線の充実が図られるが、利用率が上がらなければ本数の増発、運賃の見直しなど、更なる利便性の向上は難しい。今後の利用促進が必要。
114	グループ4	資源回収におけるアルミ缶の価格が下がっており、保育園や子供会等の活動に影響が出そうである。対応策は何かないだろうか。
115	グループ4	児童館と学童保育の活動それぞれの良い点を考えて、それぞれの利便性が向上するような今後のあり方を検討すべき。
116	グループ4	民間の施設(学習塾等を含む)で学童保育のようなサービスができないだろうか。
117	グループ4	北方まつりについて、神輿の担ぎ手不足や準備の煩雑さなどから参加意識が薄くなってきている。見物人も多く来るなど伝統行事であり、みんなで盛り上げていくことが大切ではないか。
118	グループ4	千日参りやお十七夜など、行事があることは知っていてもその由来についてはあまり知られていない。単にお祭りとしてではなく、その背景を知ることは郷土愛につながるのでは。

	グループ名	提案内容
119	グループ 4	イベントの運営が一部の役員任せになってしまえば長く続かないし、地域の真の交流にはならない。お年寄りから子供まで、いろいろな年代の人たちが企画や運営に関わってみんなで作り上げていく活動がほしい。
120	グループ 4	きらりホールのイベントで若い人たちを呼べるようなイベントを。
121	グループ 4	成人式のように若い人たちが企画・参加して行えるようなイベントが開催できないか。
122	グループ 4	どのようなイベントを行ってほしいか、広く町民から募集することはできないか。
123	グループ 4	小中の児童生徒の「北方サミット」等、子供がいないと開催日時や内容が伝わらないイベントがある。学校のイベントや各自治会の独自の活動もできるだけ一般に広報してほしい。
124	グループ 4	中学生の職場体験は地域とのふれあいや関わりを持つという点からも重要な意味を持っている。今後福祉関係の事業所など協力してもらえる事業所を増やし、更なる進展を。
125	グループ 4	町の講座に超初心者向けの英語講座があると参加しやすい。
126	グループ 4	英会話教室というと敷居が高く感じられ参加しにくい。たとえば料理や異文化交流会といった形式にして親子でも参加できるようなサークル活動などができないか。
127	グループ 4	英語教育の授業に親が自由に参加できる仕組みはできないか。
128	グループ 4	外国人との交流がもっと図れる機会を。
129	グループ 4	外国人に対する日本語教育の支援ボランティアサークルがあることが分かった。今後、交流の場としても活用できないか。
130	グループ 5	緊急時等に短時間だけでも子供を預けられる場所がほしい。
131	グループ 5	乳幼児を連れて行けるところが少ない。
132	グループ 5	見守りボランティアの人に、登下校時だけでなく児童館等子供を預ける場所に来てもらえないか。
133	グループ 5	図書館等の町の施設は駐車場が少なくイベント等があっても参加しづらい。また、町の南部からは遠いので体育館等の施設で行ってほしい。
134	グループ 5	児童館は対応してくれる職員（先生）がいるのはいいが、建物が狭く、駐車場も少なく、場所も分かりづらい。また、グループで来ている人の輪の中には入りづらい。町の南部地域にも児童館のような施設があればいいと思う（保健センターを活用できないか）。
135	グループ 5	子供の幼児期には、子育てに関し悩みを持っていても、外部との交流がないと家の中で1人で悩んでしまう。同じ事で悩んでいる人がいると知るだけでもずいぶん気持ちが楽になるので、交流の機会が欲しい。
136	グループ 5	同世代の親ばかりでなく、少し上の子供を持つ世代の人との交流の場が欲しい。

	グループ名	提案内容
137	グループ5	保育園の開放日は現在1か月に1日だけなので、日数を増やして欲しい。園庭だけでも、もっと開放してもらいたい。
138	グループ5	広報誌はいろいろな情報が掲載されているので、子育てに関するものだけのものがあればいいと思う。
139	グループ5	子育て支援ガイド等様々な資料が作成されているが、施設への設置だけではなく町民にもっと届くようにしてほしい。
140	グループ5	健診時に専門家や経験者の話を聞くことができるような場は設けられないか。
141	グループ5	参加したいという気持ちになってもらうためには、情報発信の仕方が問題となる。写真や参加した人の感想等を載せ、情報を膨らませていけばよいのではないか。
142	グループ5	子育て支援センターで活動している親子サークルの内容（写真及び参加者の意見等）を、利用者側から情報発信できないか。例えば町広報誌やホームページに利用者が作るページを設けるとよいのではないか。
143	グループ5	出生届出時に、子育て支援に関する資料や情報の提供ができないか。
144	グループ5	見守りボランティアの協力方法は、もっと多様化ができるのではないか。
145	グループ5	児童、生徒および保護者の個性が様々であり、その対応が多様化し教員の負担が増大している。教員の現状の把握及び意見等を汲み上げる制度はあるのか。
146	グループ5	北方町では新入学児童にランドセルを無償配布しているが、転入者への配布は考えていないのか。周りの児童と違うことを気にする児童もいるのではないか。
147	グループ5	子供会の運営を親がやっちゃってしまっているところもあり、子供の主体性が失われてきていると思うこともある。親はサポートに徹するべきではないか。
148	グループ5	子供会への加入も任意であり、学校の縦割り教育でも仲良くなれるとは限らない。異学年とのかかわりができない子が増えているのではないか。
149	グループ5	持ち家率が低く人口流動の多い当町においては、人間関係が希薄化する傾向にあるため、住民同士がふれあう機会を創る必要があるのではないか。
150	グループ5	不景気により、国・県からの補助金や町税が減収となる見込みであるため、今までと同様の事業の継続が困難となってくるものもある。そのため、町民が自主的に活動するような意識の醸成が必要となってくるのではないか。
151	グループ5	コミュニティ活動の意識を持っている人を集めて、声を大きくしていくとよいのではないか。
152	グループ6	道路の歩道が狭く、高齢者の方やベビーカーを押しての通行がしづらと思う。地下道ではなく歩道橋を設置してはどうか。

	グループ名	提案内容
153	グループ 6	地下道があり、大人でも通行するのが怖く感じるので、子供だけで通行させるのに不安がある。地下道に入る前にモニターで中の様子が分かるようにすると安心して通行できるのではないか。
154	グループ 6	子供一人で帰るのに不安があるので集団下校をしてはどうか。
155	グループ 6	お帰りチャイムの時間帯に対して、親のアンケートを実施してはどうか。
156	グループ 6	加茂土地区画整理地内や、曲路地区など新築住宅の多い地区から通学する道路が指定されていないので指定しては。
157	グループ 6	広報誌等で、子育て支援制度を大々的に掲載してはどうか。
158	グループ 6	勤労青少年ホーム、働く婦人の家の施設の調理器具等が不足しているので、充実をしてほしい。
159	グループ 6	お帰りチャイムで9月には、6時からいきなり5時になるので、時間帯を考えてほしい。
160	グループ 6	子どもはお帰りチャイムが鳴ると帰宅するが、チャイムが鳴らなかったことがあった。そのような場合には、広報車で帰宅を促すなど対応を整えてもらいたい。
161	グループ 6	他の施設調理室では、機材等が揃っていないため保健センターの調理室を使用できるようにしてほしい。
162	グループ 6	保健センターは子どもを安心して遊ばせることができるので使用できるようにしてほしい。
163	グループ 6	学童保育で児童館では、現在、小学校3年生までは弁当を持参できるが、利用者全員が弁当を持参できるようにしてほしい。
164	グループ 6	夏休み期間中に、学校の空き教室を利用してサテライト（移動）児童館を有料でも実施してはどうか。働いている親は預けることができると安心できて助かる。
165	グループ 6	ゲームに夢中で外で遊ぶことがないので、昔の遊びなどを教えてくれる行事を実施してほしい。
166	グループ 6	南小学校で夏休みに空き教室を利用して実施している自習指導（みどりタイムと称している約2週間）を、他の学校でも実施してはどうか。
167	グループ 6	町の相談・お願い等の連絡窓口を一本化してほしい。具体的には「相談ホットライン」専用電話設置など。
168	グループ 6	町への相談・お願い窓口結果を広報で紹介してはどうか。具体的には町広報に「町民の声」のコーナーを設けるなど。広報がもっと身近になる。
169	グループ 6	中学生は芝原や高屋などの遠い所から歩いて通学しているが、自転車通学等は考えられないか。
170	グループ 6	ゴミの券でボカシに交換して利用してみたが上手くいかない。近くに使用方法を聞ける人がいないので、町ホームページで紹介するとか講習会等を開催してはどうか。

	グループ名	提案内容
171	グループ6	ダンボールコンポストによる堆肥作りを聞いたことがあるがどのように行うのか知らない。これもゴミの減量化につながると思うので、講習会等を行ったらどうか。
172	グループ6	分別ゴミを出す場合、分別をしっかりとしないで出す人がいる。徹底して欲しい。
173	グループ6	ゴミの処理に多額の費用がかかるようですが、ゴミの有料化についてはどのように考えているか。
174	グループ6	「まちづくり助成事業：こどもらいぶ」として行っている子どもの遊びをもっと活用していけるとよい。また、生涯学習センター事業でも取り組んでもらえると良い。
175	グループ6	ランドセル支給事業について今後も続けてほしい。
176	グループ6	町の子育て支援事業には第3子の助成事業などがありますが、国が子育て手当を実施するようになったら、医療費助成事業に充てる検討をしてみてもどうか。
177	グループ6	ダンボールコンポストを利用した生ゴミの減量に取り組み、できた堆肥は学校の家庭菜園などに利用してはどうか。ゴミの減量と堆肥への再利用は素晴らしいことなので、啓発を進めたらよいのでは。
178	グループ6	分別されていないゴミがあった場合はイエローカード（注意書）を貼付されることを広報誌に掲載すると良い。